一般社団法人 青淵渋沢栄一翁顕彰会

青 淵 通 信 Vol.2

２０２４年9月２７日

第十一回　青淵渋沢栄一翁顕彰会賞状授与式が執り行われました。

各受賞者及び事業内容を掲載しております。

論語の精神でビジネスを行われている方々のつながりで
合本主義を目指してゆきます。

以後、お見知りおきをよろしくお願い申し上げます。

青淵渋沢栄一翁顕彰会　代表理事 石田學

今回の賞状授与式には2名の名誉顧問の参加のもと実施されました。

公益社団法人温故学会代表理事
塙保己一史料館館長
齊藤幸一様

いつも渋沢栄一にまつわる、知られざる素敵なエピソードをお話しくださる齊藤館長に、今回も表彰いただきました。

渋沢栄一らが建てた塙保己一資料館、そのままが残っているとても歴史のある場です。ぜひ皆さん足をお運びください。

元郵政大臣
株式会社つなひろワールド会長
八代英太様

6月2日に87歳のお誕生日を迎えられた八代様より、ご挨拶をいただきました。

新しい首相に代わり、新しい時代がやってきた。政治に興味のない人も、やはり政治に目を向けて
日本に興味を持って欲しいということを
力強くお話して頂きました。

論語と算盤大賞

渋沢栄一翁が訴え続けた「道徳経済合一説」とは、「合本主義」で経済活動を行い、事業で得た利益を能く集め、能く散じ、国民を豊かにしてゆくことです。渋沢栄一の盟友、二松学舎大学の創立者、三島沖州（みしまちゅうしゅう）は、これを『論語と算盤』と名づけました。論語と算盤大賞は、渋沢栄一翁の志である『論語と算盤経営』を継続して実行し、社会に公益を与え続けている企業様に授与させていただいております。

吉田松陰流教育〜一人一人の魂が輝く教育変革への道標〜

著者 小出 潤 さん

公立の小学校教員でありながら、吉田松陰流教育を根本におき、子供たちの魂が輝く教育の在り方を追求しています。生徒が主体的に学び、自己の可能性をじっくりと発揮できるような環境づくりに全力を注ぎ、豊かな人間性を育む実践教育に積極的に取り組んでいらっしゃいます。

株式会社サンパワー

代表取締役社長 川村 拓也 さん

環境保全に配慮したリサイクルタイヤの輸出や自動車リサイクル事業を展開しています。また、グラミン銀行の創始者でノーベル平和賞受賞者であるムハンマド・ユヌス博士と協力し、バングラデシュに合弁事業を設立。途上国での雇用創出や社会的課題を解決していらっしゃいます。

スマイルアップ合資会社

代表 熊谷 美威 さん

2016年と2017年の「kintone AWARD」でクライアントを全国優勝に導いたり、「サイボウズAWARD」のコンサルティング賞を受賞し、革新的なアプローチと高度なコンサルティング能力が業界で高い評価を受けています。多くのお客様の業務改善をし、売上も幸せもアップしていらっしゃいます。

公益社団法人マナーキッズプロジェクト

理事長 田中 日出男 さん

子どもたちに「立腰」や「ショートテニス」などの体験型プログラムを通して、日本の伝統的な礼儀と体力を同時に育成し、家庭や学校を対象にマナー教育を広めています。平和で豊かな社会を実現するために、次世代の教育に力を入れていらっしゃいます。

ルーブル美術館展示書家

吉永 益美 さん

3歳から書道を学ばれ、国内はもちろん、世界20ヵ国で公演展示されており、ルーヴル美術館に10回以上出展、受賞歴もモナコ文化庁名誉賞など多数。日本の文化や芸術の美しさを世界に伝え、次世代への継承にもご尽力されています。今回の賞状授与式では迫力満点の書道パフォーマンスをご披露くださいました。

文化交流と平和を守る会

会長 岩田 元吉 さん

2020年、岩田元吉様が94歳のときに「文化交流と平和を守る会」を設立した背景には、ご自身の経験された戦争にあります。国際的な理解と文化交流を通じた平和の実現を目指すために、この会を設立し、平和への意識を高める取り組みを行っていらっしゃいます。

忠恕一貫賞

真心とおもいやりのある忠恕の精神を一貫し、日本文化、及び社会に貢献している社会事業団体、また、よりよい地域社会をつくるために、道徳をもって貢献し、人々を善行に導いている個人様を対象に授与させていただいております。

合同会社アダプテッドスロー

代表社員 山口 裕輝 さん

子どもたちが運動を楽しみ、社会に適応できるよう、リハビリテーション体育を通じた放課後デイサービスや児童発達支援を提供。地域社会への貢献を重視され、高齢者向けの「三味線体操」の普及活動も行っていらっしゃいます。

ブリリアンス・スタイル株式会社

代表取締役 桑原 舞弓 さん

日本人としての品格を磨き、和の心を大切にする人財を育むため、日本品格アカデミー学長、品格形成コンサルタントとして「品格・外見力・開運マナー」を磨き、自分を格上げし、良縁を生むプログラムを提供していらっしゃいます。

インテリア・ドリーム

主宰 白岩 江依子 さん

クレイアートフラワー作家として樹脂粘土を使用してリアルな花々を制作する技術で高く評価され、全国で展示を行っています。現代手工芸作家協会の副会長として指導者育成にも尽力し、国立新美術館「21世紀アートボーダレス展」最優秀賞グランプリなど、数々の受賞歴をお持ちでいらっしゃいます。

ホワイト アート ワークス

主宰 山中 直子 さん

1992年からパーチメントクラフトを始め、2009年にホワイトアートワークスを設立。国内で作品を発表し高く評価されています。ユザワヤ賞や、ニュークリエイティブ展で協会展賞を受賞。現代手工芸作家協会 副会長も務められ、業界に大きな影響を与えていらっしゃいます。

株式会社陽だまり

代表取締役 森口 美智子 さん

訪問看護やリハビリテーション事業を通じて、地域密着型のケアを提供しています。身体だけでなく心のケアにも力を入れ、ご利用者が住み慣れた自宅で安心して療養できるよう24時間体制でサポートしていらっしゃいます。

株式会社東喜

代表取締役社長 吉田 源司 さん

1999年に設立された神田雑学大学では、講演料・受講料・会場費すべて無料という「三タダ主義」で、約700人の講師と15,000人を超える受講者が参加。市民を大切にした多彩なテーマの講座を提供していらっしゃいます。

苔日光

清村 和史 さん

栃木県日光市を拠点に、造園業者や一般顧客向けに高品質な苔を栽培・販売していらっしゃいます。苔庭やテラリウムの作成支援、栽培や維持方法に関するアドバイスを行い、日本の伝統文化である苔を活かし、自然の美しさや癒しを提供していらっしゃいます。

日本道鹿児島支部鹿屋支局長

瀧　泰子 さん

滝様は、海軍鹿屋航空隊、いわゆる特攻隊の無線担当だったお父様から受け継いだ葛藤やその想いを、美化することなく、また、その悲しみを風化させないため、使命として、日本道早朝オンラインゼミや、鹿屋航空基地史料館に隣接する食堂で、次世代にその歴史を語り継いでいらっしゃいます。

士魂商才賞

「和魂漢才（大和魂を持ちながら、海外事情を学んでゆく）」は菅原道真が言った言葉です。渋沢栄一翁は この言葉をもとに「士魂商才（武士道の精神と商売の才能を併せ持つ）」という言葉をつくりました。この賞は、士魂商才の精神を持って事業を運営し、社会のために従事している事業主様に授与させていただいております。

株式会社　ヒデヨシジャパン

代表取締役 稲吉 英人 さん

利益に偏らず人々を喜ばせることを大切にし、茨城県下妻市で新感覚鉄板焼き「ちゃんちゃら下妻本店」を経営し、創作料理の追求だけでなく 従業員の育成や雇用創出にも注力し、地域密着型のサービスを展開していらっしゃいます。

青淵渋沢栄一翁顕彰会HPで見る